

横浜国立大学：生物圏保存地域を活用した
持続可能な社会のための教育ユネスコチェア

MAB/SDGs 副専攻プログラム

自然の恵みを、守り、合理的かつ持続可能に利用する社会をめざす、ユネスコ 人と生物圏(MAB, Man And Biosphere)計画の理念を学び、世界の地域実践に根差して持続可能な社会づくり (SDGs, Sustainable Development Goals) を考えます。

選択必修科目 (2単位以上)

MAB計画とSDGs (学部共通科目) ほか

環境保全／環境調和型都市／SDGs基盤科目 (4単位以上)

国際開発学講義, 都市哲学講義, 都市文化マネジメント講義, 文化人類学講義, 映像社会論講義, 開発人類学講義, 空間文化論講義, 現代芸術論講義, 現代ポピュラー文化論講義, 国際政治学講義, 都市文芸文化論講義, 東アジア近現代史講義, 東アジア都市社会論講義, 格差社会と社会的包摂講義, 都市政策論講義, 社会運動論講義, 西洋建築史Ⅰ, 西洋建築史Ⅱ, 近代建築史A, 日本建築史Ⅰ, 日本建築史Ⅱ, 近代建築史B, 都市環境設備計画Ⅰ, 都市環境設備計画Ⅱ, 都市基盤安全学入門Ⅰ, 都市基盤安全学入門Ⅱ, 国土学とグローバル社会Ⅰ, 国土学とグローバル社会Ⅱ, 生態リスク学入門, 生態リスクマネジメント事例研究, 環境汚染の科学Ⅰ, 環境汚染の科学Ⅱ, 社会環境リスク共生概論A (都市環境), 環境リスクとつきあうⅠ, 地球誕生のしくみ, 地球科学, 高齢社会とリスクA, 高齢社会とリスクB, 個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ, 個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ, 生態系と物質循環Ⅰ, 生態系と物質循環Ⅱ, 生物群集とリスクⅠ, 生物群集とリスクⅡ, 都市生態学, 里地と山地の生態学Ⅰ, 里地と山地の生態学Ⅱ, 保全生態学, 生態系計画学, 生態系設計学, 都市・地域経済学Ⅰ, 都市・地域経済学Ⅱ, 環境法Ⅰ, 環境法Ⅱなど

海外研修科目 (1単位以上)

MAB/SDGsグローバル化演習Ⅰ [春学期], MAB/SDGsグローバル化演習Ⅱ [秋学期] (全学科目, 環境リスク共生学科は専門科目) 注

合計8単位以上取得し上記の条件を満たしてから修了認定を申請します。

https://www.ynu.ac.jp/education/ynu_education/vice_special.html



注：MAB/SDGsグローバル化演習は海外で研修を行います。情報提供は授業支援システムに仮登録した学生に行うので、参加の可能性があれば仮登録してください。成績は派遣後に登録するため学務情報システムでの履修登録は行わないでください。また事前学習としてMAB計画とSDGsを履修してください。条件を満たせば奨学金が支給されます。